

令和元年度第2回高石市国民健康保険運営協議会次第

日時 令和2年1月28日（火）午後2時00分

場所 高石市役所 別館1階会議室111

- ・開会
- ・理事者挨拶
- ・案件

議題1 高石市国民健康保険運営協議会の会長選任について

議題2 令和2年度高石市国民健康保険料率について（諮問）

諮問第1号 高石市国民健康保険条例第15条に規定する一般被保険者に係る基礎賦課額の保険料率について

諮問第2号 高石市国民健康保険条例第15条の6の6に規定する一般被保険者に係る後期高齢者支援金等賦課額の保険料率について

諮問第3号 高石市国民健康保険条例第15条の11に規定する介護納付金賦課被保険者に係る介護納付金賦課額の保険料率について

諮問第4号 高石市国民健康保険条例第15条の6に規定する基礎賦課限度額について

議題3 その他

以上

令和2年度 高石市保険料率について

1. 制度改革後（国保一元化）の保険料率の推移

◎制度改革前（平成29年度）高石市保険料率

	所得割	均等割	平等割
医療分	9.53%	32,200円	24,100円
後期分	2.96%	10,000円	7,500円
介護分	2.97%	17,800円	0円

◎制度改革後（平成30年度）高石市保険料率

	所得割	均等割	平等割
医療分	8.25%	26,924円	28,259円
	(△1.28%)	(△5,276円)	(4,159円)
後期分	2.85%	9,048円	9,469円
	(△0.11%)	(△952円)	(1,969円)
介護分	2.32%	17,062円	0円
	(△0.65%)	(△738円)	-

◎平成31年度高石市保険料率

	所得割	均等割	平等割	限度額
医療分	8.57%	29,713円	31,799円	58万円
	(0.32%)	(2,789円)	(3,540円)	(4万円)
後期分	2.69%	9,249円	9,898円	19万円
	(△0.16%)	(201円)	(429円)	-
介護分	2.58%	19,134円	0円	16万円
	(0.26%)	(2,072円)	-	-

（下段はH30保険料との比較）

●保険料統一化による急激な変化に対する経過的措置を採用

①市独自保険料の設定
（1年間の経過措置）

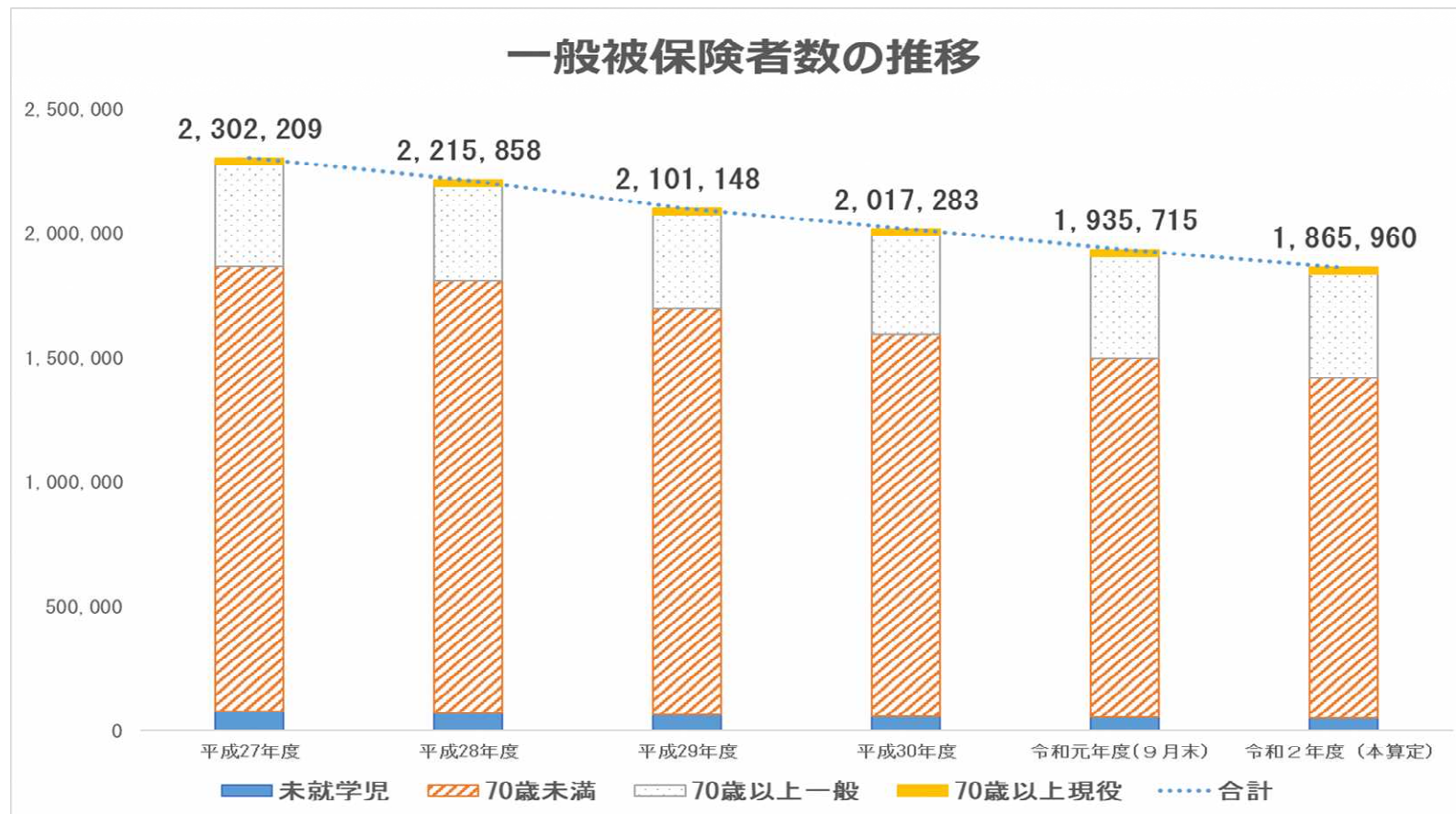
②減免制度の見直し
（5年間の段階的廃止）

●保険料の上昇傾向が続き、1人あたり保険料が、平成30年度比12,436円増加となる。

2.国民健康保険の現状

< 1 >

被保険者数の減少《全国的に社保加入資格拡大による国保加入者減少している》



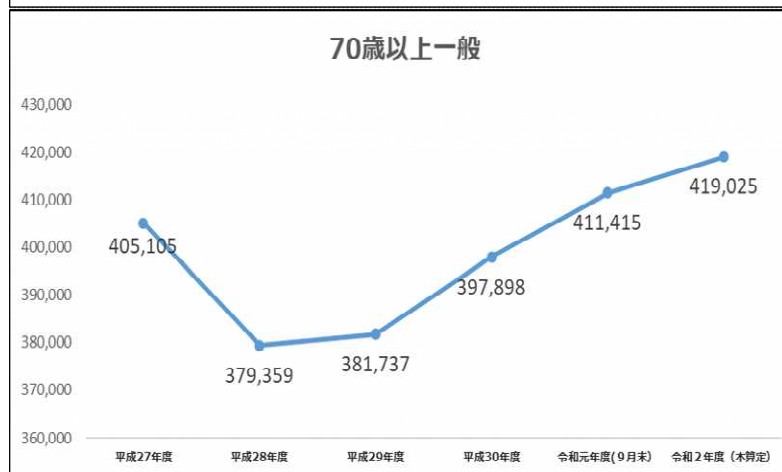
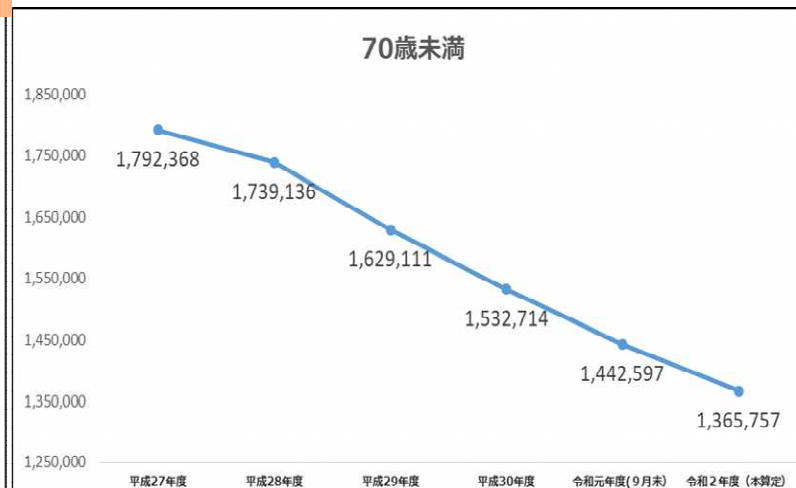
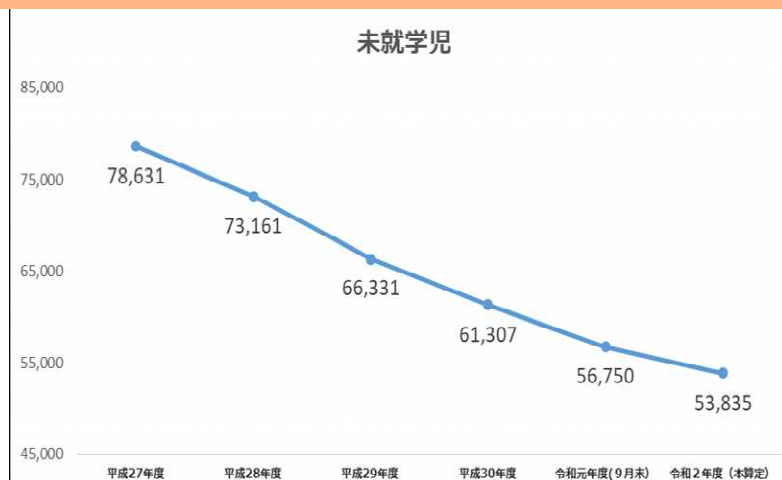
<2>

70歳以上の被保険者数増加

(1947～49年生)が、70歳に移行し、

《令和元年度にすべての団塊の世代
高齢者割合が増加している。》

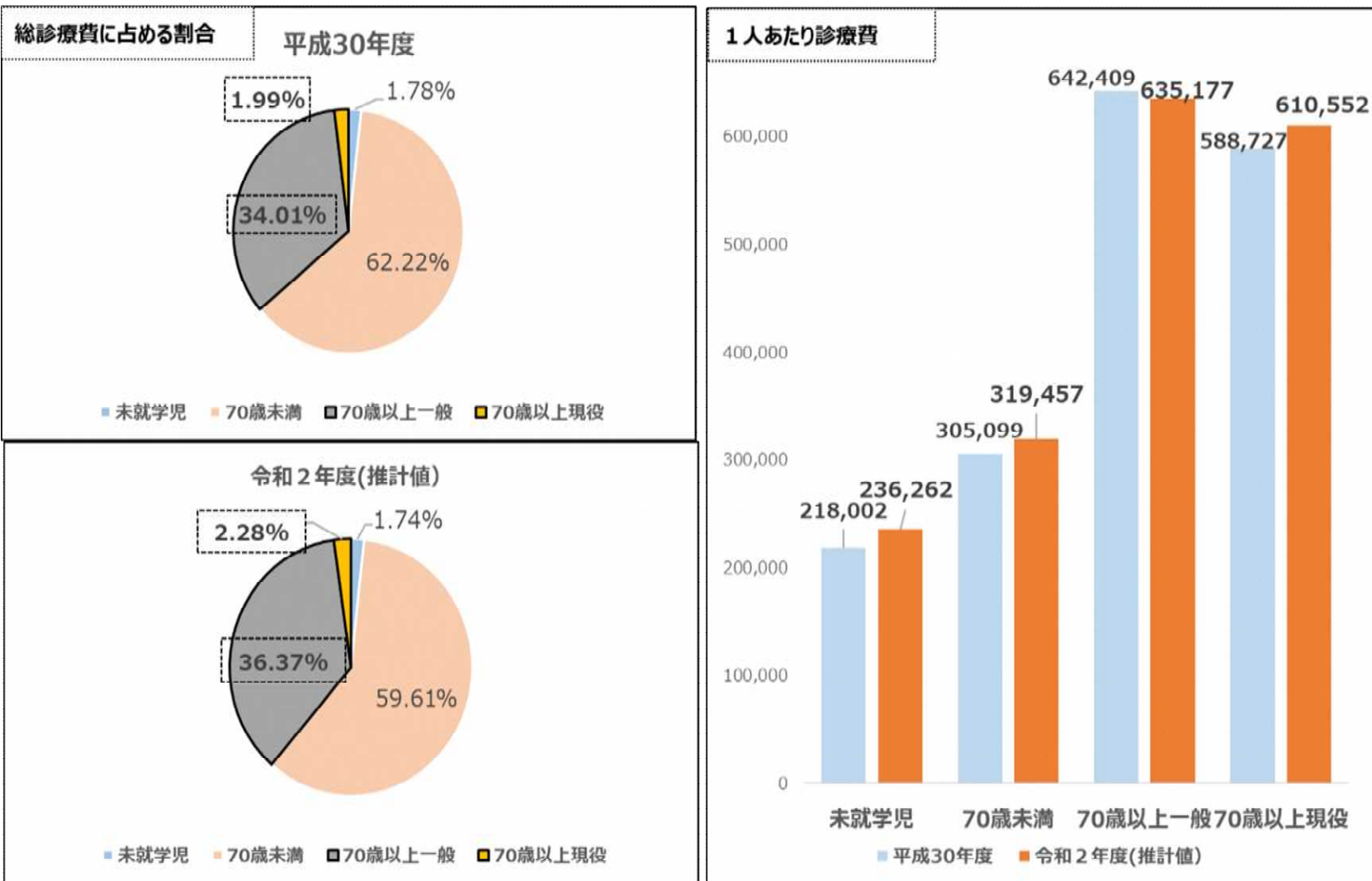
■ 年齢区分別の一般被保険者数の状況



< 3 >

70歳以上の1人あたり診療費は他年代と比べても高い

≪総診療費に占める70歳以上の割合が、36.00%から38.65%に増加。≫



<4>

1人あたり保険給付費は上昇傾向

■ 1人あたり保険給付費

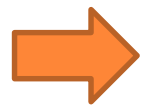


3.令和2年度高石市保険料率

＜算定結果＞

伸び率は緩くなったものの、保険料は上昇が続く。

（1人あたり保険料の伸び：12,436円→10,981円に抑制）



◎令和2年度≪本算定≫大阪府標準保険料率 = 高石市保険料率

	所得割	均等割	平等割	限度額
医療分	9.05%	32,015円	33,785円	61万円
	(0.48%)	(2,302円)	(1,986円)	(3万円)
後期分	2.69%	9,358円	9,875円	19万円
	-	(109円)	(△23円)	-
介護分	2.66%	19,729円	0円	16万円
	(0.08%)	(595円)	-	-

（下段はH31保険料との比較）

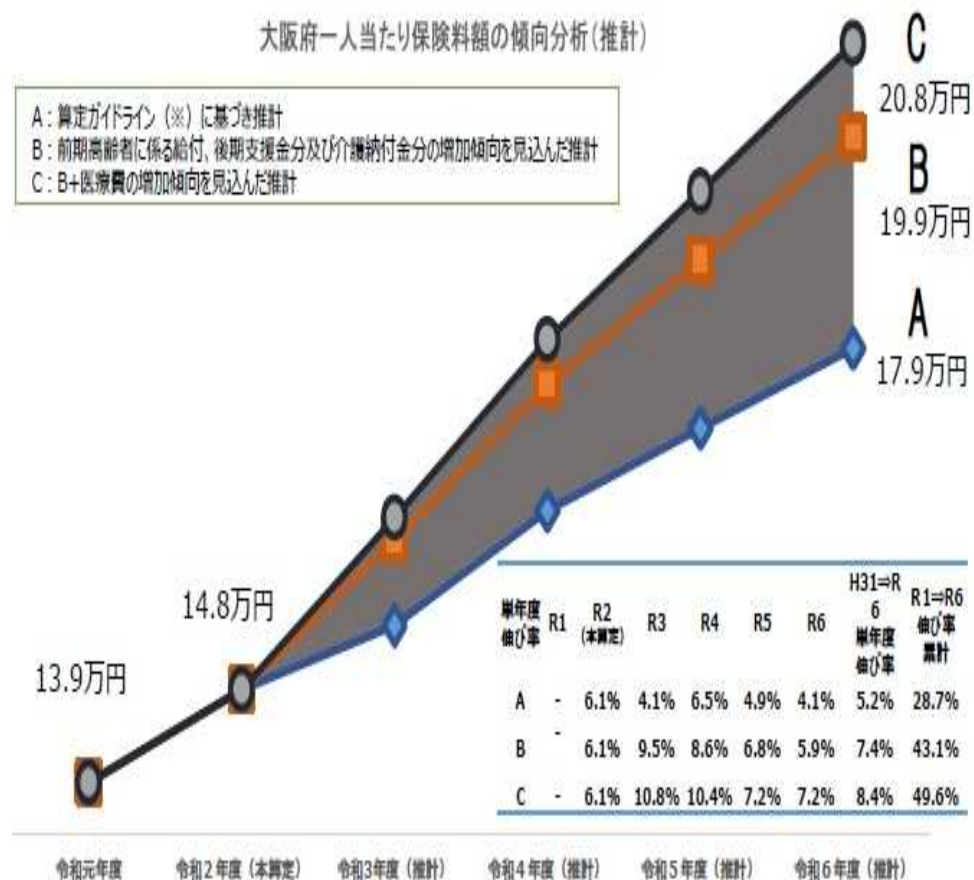
令和2年度保険料率とH29年度からの推移

(市独自減免4割→3割)

	医療	支援	介護
所得割(%)	0.0905	0.0269	0.0266
均等割(円)	32,015	9,358	19,729
平等割(円)	33,785	9,875	0

	所得区分	29年度 年間保険料	30年度 年間保険料	31年度 年間保険料	R2年度 年間保険料	差額 H31→R2	伸び率	減額制度適用状況 (高石市設定額算出時)
①	所得33万以下1人家族(介護除く)	22,140	22,118	24,198	25,510	1,312	5.42%	国基準 均等・平等割7割軽減を適用
	所得33万以下1人家族(介護含む)	27,480	27,237	29,938	31,429	1,491	4.98%	
②	所得33万以下2人家族(介護除く)	34,800	32,910	35,886	37,922	2,036	5.67%	国基準 均等・平等割7割軽減を適用
	所得33万以下2人家族(介護含む)	45,480	43,147	47,367	49,759	2,393	5.05%	
③	所得80万2人家族(介護除く)	81,481	80,935	91,564	101,828	10,264	11.21%	国基準 均等・平等割5割軽減を適用 市独自減免(所得割3割減)適用
	所得80万2人家族(介護含む)	104,865	103,449	117,973	130,308	12,335	10.46%	
④	所得100万2人家族(介護除く)	166,441	162,129	171,139	179,783	8,644	5.05%	国基準 均等・平等割2割軽減を適用
	所得100万2人家族(介護含む)	212,432	204,972	219,039	229,171	10,132	4.63%	
⑤	所得150万4人家族(両親+子2人)(介護除く)	218,773	210,249	237,081	263,472	26,391	11.13%	国基準 均等・平等割2割軽減を適用 市独自減免(所得割3割減)適用
	所得150万4人家族(両親+子2人)(介護含む)	261,153	251,121	285,807	316,824	31,017	10.85%	
⑥	所得200万3人家族(両親+子1人)(介護除く)	366,783	331,041	346,625	363,837	17,212	4.97%	
	所得200万3人家族(両親+子1人)(介護含む)	451,982	403,909	427,979	447,717	19,738	4.61%	
⑦	所得300万3人家族(両親+子1人)(介護除く)	491,683	442,041	459,225	481,237	22,012	4.79%	
	所得300万3人家族(両親+子1人)(介護含む)	606,582	538,109	566,379	591,717	25,338	4.47%	
⑧	所得400万3人家族(両親+子1人)(介護除く)	616,583	553,041	571,825	598,637	26,812	4.69%	
	所得400万3人家族(両親+子1人)(介護含む)	761,182	672,309	704,779	735,717	30,938	4.39%	
⑨	所得500万3人家族(両親+子1人)(介護除く)	690,000	664,041	684,425	716,037	31,612	4.62%	
	所得500万3人家族(両親+子1人)(介護含む)	875,732	806,509	843,179	879,717	36,538	4.33%	
⑩	所得600万3人家族(両親+子1人)(介護除く)	730,000	730,000	770,000	800,000	30,000	3.90%	
	所得600万3人家族(両親+子1人)(介護含む)	890,000	890,000	930,000	960,000	30,000	3.23%	
⑪	所得700万3人家族(両親+子1人)(介護除く)	730,000	730,000	770,000	800,000	30,000	3.90%	
	所得700万3人家族(両親+子1人)(介護含む)	890,000	890,000	930,000	960,000	30,000	3.23%	

4.今後の保険料抑制の取り組み



- 保健事業の取り組み推進

特定健診受診率向上や重症化予防の取り組みを推進し、医療費の抑制を図る。

- 保険料収納率向上の取り組み

- 保険料算定方法の見直し

(大阪府運営方針の見直し)

- 保険料限度額の引き上げによる所得割率の抑制